

網走のすばらしい価値と魅力を 未来に引き継いでいくために



網走市長
水谷 洋一

日本はいま、時代の大きなうねりの中にあります。経済・社会構造の変化に伴い、地方都市はさまざまな課題に直面していますが、だからこそ、網走は光り輝くまちでありたい、と願っています。

網走の魅力は、綺羅星のように輝く「本物」が一つのまちに揃っていること。流水をはじめとする豊かな自然環境、海や大地がもたらす食の恵み、一流選手が集うスポーツ合宿地としての環境など、まちの風土や文化が本物の価値を携えているからこそ、人々は網走に大きな魅力を感じるのだと思います。そうした魅力を子どもたちに伝え、未来に引き継いでいくのは、いまを生きるわたしたちの務めです。ここに住むわたしたち一人一人が網走のすばらしさを愛し、その価値や魅力を発信していくことが大切です。

網走市は「健康」をキーワードにしたまちづくりに取り組んでいます。が、まちが健康であるために欠かせないのは「ふれあい」です。手と手をすり合わせると温もりが生まれるように、人と人がふれあい、心を寄せ合って交流することによって、まちの活気を高めていくことができます。

網走のすばらしい価値と魅力を未来につないでいくために、網走を応援してください。多くの皆さんと一緒に守り育てていきたいと考えています。

網走市民憲章 (昭和47年7月17日制定)

わたしたちは、母なるオホーツクの海に抱かれ、湖と森の美しい自然にかこまれた網走の市民です。

わたしたちには、遠いむかしから風雪にたえぬいて、この地を切り拓いてきた、たくましい先人の心がうけつがれています。

わたしたちは、このまちの市民であることに、かぎりない喜びと誇りを持ち、のびゆく網走の良い市民となる願いをこめて、ここに市民憲章を定めます。

1. うみやまの深いみどりをいつまでも美しく、心豊かなまちをつくりましょう。
1. うけついだ文化にまなび、世界の人々と手をつなぎ、新しいオホーツク文化のまちをつくりましょう。
1. たがいにまごころをもってつきあい、老人を大切にし、子どもの夢をそだてるしあわせなまちをつくりましょう。
1. 元気で仕事にはげみ、いきがいのあるまちをつくりましょう。
1. みんなが力をあわせ、人のいのちをだいじにする、明るく住みよいまちをつくりましょう。

網走市のあらまし

網走市紋章



(昭和15年3月22日制定)
「ア」「走」の文字を共通に図案化し、全体を錨の形にして海港網走を表示したものです。

市名の由来

「網走」という地名の由来には諸説がありますが、一般的には「ア・バ・シリ」(我らが見つけた土地)、「アバ・シリ」(入り口の地)、「チバ・シリ」(釐場のある島)などのアイヌ語に漢字をあてたものとされています。

市の木



かつら (昭和47年8月12日制定)
市制施行25周年、開基100年を記念して、自然環境の保護、育成をはかるため、公募をもとに選定されました。木肌が荒々しく健康そうで、葉は小型で丸く、円満さを示しています。桂材はオホーツクの鮭の色のよさを感じさせます。

位置と面積

位置：東経144度14分
北緯44度02分
面積：471.00km²
周囲：151.092m

人口・世帯数

(平成28年12月末住民基本台帳)
人口：36,907人
男：18,091人
女：18,816人
18,466世帯

市の花



えぞむらさきつつじ (昭和52年10月2日制定)
市制施行30周年を記念して、心豊かなまちをつくるため、公募をもとに選定されました。日本では北海道にしかなく、桜に先がけて色あざやかな花を咲かせます。



The Mayor's Commitment

Abashiri is a city facing the Sea of Okhotsk with a population of some 36,000. Mayor Yoichi Mizutani has promoted community development with three goals: healthy citizens, a healthy economy and healthy communities. He believes that the interaction of citizens is essential for healthy communities. He is committed to infusing vitality into communities through the promotion of personal interaction and exchanges.